

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム守山寿

## 目標達成計画

作成日: 平成 31 年 4 月 10 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	水害時の計画書が未作成	洪水時の避難確保計画を立て、洪水時の災害訓練を行う。	『避難確保・浸水防水計画災害報告書』を3/18守山消防署へ提出した。年内に火災・地震とは別に避難訓練を行う。	12ヶ月
2	26	モニタリングの評価が不十分	カンファレンス時にモニタリングを盛り込んで評価しているが書面に残していないので記録として残るようになる。	モニタリング表を作成し、計画が入居者にとって満足したものだったのか、適切なものだったのか評価し、ケアプランの作成に役立てる。	3ヶ月
3	10	ホームだよりが行事などの予定の知らせのみである。	予定とその結果が分かるようなホームだよりを作成する。	行事などの写真を盛り込み入居者の日常がわかるホームたよりを作成する。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。